様式第２号（第７条関係）

誓 約 書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

（宛先）松本市長

申請者　住　　所

ふりがな

氏　　名

電　　話

　松本市住宅用温暖化対策設備設置補助金を利用し、ヒートポンプユニットの高効率給湯機等を設置するに当たり、一般社団法人日本冷凍空調工業会が作成した「騒音等防止を考えた家庭用ヒートポンプ給湯機の据付けガイドブック」（平成２４年２月改訂版）の据付け場所選定のチェックポイント（裏面）に従い設置することを誓約します。

　また、設置後に近隣住民と騒音等によるトラブルが発生した場合は、誠実に対応することを誓約します。

（裏面）

ヒートポンプユニットの据付場所選定のチェックポイント

　運転音は主にヒートポンプユニットから発生しますので、据付場所の選定に当たっては、ヒートポンプユニットの運転音が周囲に影響を及ぼさない場所に据え付けることが重要であり、据付場所については下記のポイントをチェックしてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| チェックポイント | 選定ポイント | チェック | 期待される効果 |
| １ご近所様宅及び申請者宅の間取りに配慮する。 | 寝室の傍は避ける。 | □ | 寝室への音の影響を軽減できます。 |
| ２ご近所様宅との据付場所の位置関係を確認する。 | 音がご近所様宅へ直接侵入しやすい場所は避ける。 | □ | ご近所様宅への音の侵入を軽減できます。 |
| ３運転音が侵入しやすい開口部の位置を確認する。 | 窓や床下換気口、換気ダクト等の運転音が侵入する開口部の直近には据付けない。 | □ | 開口部からの室内への音の侵入を軽減できます。 |
| ４ヒートポンプユニット周辺の距離を確認する。 | ヒートポンプユニットの周辺のスペースが最大限確保できる位置を選定する。 | □ | 極端に狭いスペースで稀に起こる壁や塀等による音の反射による影響を軽減できます。 |
| ヒートポンプユニットの左右に運転音を反射する壁や塀等の構造物がある場合は極力避ける。 | □ |
| ヒートポンプユニットから吹き出した冷風が周辺空間に滞留するような据付は避ける。 | □ | ヒートポンプユニットの運転音を正常な状態に保ちます。 |
| ヒートポンプ給湯機を複数台据付ける場合や、据付場所近傍にエアコンの室外機がある場合は、それぞれの吹き出し方向を考慮して据え付ける。 | □ |
| ヒートポンプ給湯機を複数台据付ける場合や、据付場所近傍にエアコンの室外機がある場合は、ユニット間の距離を確保する。 | □ | うなり音等の発生を防止できます。 |

詳細は、一般社団法人日本冷凍空調工業会のホームページ（http://jraia.or.jp/）等で確認してください。

※内容については、「騒音等防止を考えた家庭用ヒートポンプ給湯機の据付けガイドブック」により変更の可能性があります。